

神石高原



CONTENTS

平成29年神石高原町消防団出初式	②
オレンジリボン・キャラバン!! シリーズ 人権を考える	③
総合健診に申し込みを!!	④
『いきいきパワーアップジム』 『シニア運動教室』参加者募集!	⑤
読書感想文コンクール受賞作品紹介	⑥
地域おこし協力隊活動だより 食育ミニ知識	⑦
TOPICS&NEWS	⑧

町からのお知らせ 町有財産売却のお知らせ 他	⑨
バスケットニュース 消費生活相談窓口から	⑩
行事カレンダー	⑪
油木高校ジャーナル/トマト仙人便り	⑫
図書館だより 保健福祉センターだより	⑬
暮らし広場	⑭
Happy Birthday 神石高原町生き生きネットワーク	⑯

今月の表紙

高らかに鳴り響くラッパ隊の吹鳴

1月22日、平成29年神石高原町出初式で力強く吹鳴する神石高原町消防団ラッパ隊の皆さん。ラッパ隊は、県内で組織されている消防団は少なく貴重な存在です。消防ラッパが吹鳴されると団員の気が引き締められ、消防団の規律統制に一躍を担っています。

<http://www.jinsekigun.jp/>

神石高原町

検索



防火・防災の決意新たに！



新入団者

平成29年神石高原町 消防団出初式

1月22日、油木体育館で平成29年神石高原町消防団出初式が挙行されました。4方面隊7分団から総勢473名の消防団員が集結し、多数の来賓のご臨席のもと盛大に開催されました。

式では、28名の新入団員辞令交付並びに役員任命辞令交付や広島県知事表彰など各種表彰状授与が行われ、新入団員の辞令交付では、神石方面隊の伊勢村正人団員が、規律正しく辞令書を受け取り、力強く宣誓を行いました。

中岡団長から「団員数の減少は大きな課題であり、平日日中の初動体制の確保のため機能別団員制度について来年1月1日を導入目標として取り組むこと、団員活動は危険を伴うものであり、消防団幹部を中心に団員の安全を最優先に迅速・確実な活動ができるよう訓練の充実を図り、また、団員が自覚と責任を持ち、一致団結し災害のない明るい町を目指そう」と訓示があり、団員たちは決意を新たにしました。

本年は役員改選が行われ、中岡団長のもと新たな役員体制で消防団活動を行うこととなります。

正副団長は次の方々です。(敬称略)

消防団長 中岡 康典
副団長(油木方面隊長) 本谷 久志
副団長(神石方面隊長) 岩谷 博文
副団長(豊松方面隊長) 羽場 修一
副団長(三和方面隊長) 藤田 誠之



正副団長



無火災表彰

消防団協力事業所表示制度について

町では、地域防災に欠かすことのできない消防団員の活動に対して積極的に協力している事業所に対し、社会貢献の証として表示証を交付しています。この制度は、事業所と消防団との協力体制を充実させることを目的としています。

平成29年1月1日現在の協力事業所は次のとおりです。(交付番号順)

番号	事業所名	番号	事業所名
1	株式会社後藤組	9	横山建設株式会社
2	児玉建設株式会社	10	株式会社中国開発 神石エコファーム
3	広瀬建設有限会社	11	神石生コンクリート協同組合
4	安田工業株式会社	12	株式会社川上建設
5	カイハラ産業株式会社 三和工場	13	有限会社フジタ住設
6	宮脇建設株式会社	14	三和測量設計株式会社
7	有限会社小塩組	15	セコム株式会社福山支社
8	村上建設株式会社		

児童虐待防止啓発 オレンジリボン・キャラバン!!

広島県児童虐待防止キャンペーンとして「児童虐待防止啓発 オレンジリボン・キャラバン」が行われました。子どもたちへの虐待防止活動を続けているご当地ヒーロー「安芸戦士メープルカイザー」が、広島県すべての市町を周り、県全体に児童虐待について考えてもらうという活動です。神石高原町へは1月18日に来町され、入江嘉則町長と意見交換を行いました。



メープルカイザーは、日ごろ子どもたちのために頑張っておられる方々へエールを送るとともに、子育て支援の充実を訴えられ、児童虐待防止活動のシンボル「オレンジリボン」のプレートを渡されました。いただいたプレートは、役場本庁舎玄関に掲示してあります。

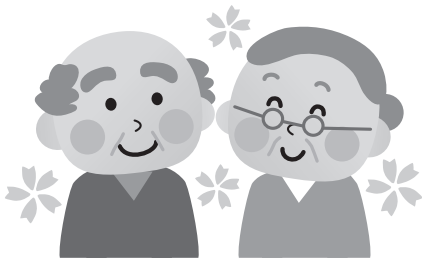
町では近年、虐待通報はほとんどない状況です。それは、地域での顔の見える関係づくりができていることと、関係機関により早期に家庭支援を行っていることによるものだと思っています。虐待に発展する前の予防や早期発見・早期支援の重要性を再確認しました。

Series
vol.4

人権を考える

「人権」とは「全ての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」であり、だれにとっても身近で大切なもの、日常の思いやりの心によって守られるものです。

今回の「シリーズ 人権を考える」では、「高齢者」についてお伝えします。



高齢者

現在、わが国は、人口の5人に1人が65歳以上の高齢者となっています。こうした状況の中、高齢者に対する就職差別、介護者による身体的・心理的虐待や、高齢者の家族などが本人に無断でその財産を処分するなどの経済的虐待といった高齢者の人権問題が大きな社会問題となっています。豊かな知識経験を基にまだまだ社会に貢献したい、地域の人たちと交流し、趣味を楽しみたい…。高齢者が生き生きと暮らせる社会の実現を目指して、高齢者についての理解を深め、高齢者を大切にする心を育てる必要があります。

(法務省 一主な人権課題一より引用)

町民のみなさん、年に1度の総合健診に申し込みを!!

★申し込み受付3月1日(水)～3月27日(月)★

実施期間 5月31日(水)～6月22日(木)

健診は現在の体の状態をチェックするためのものです。毎年受けることで体の変化も分かります。健診を病気の早期発見や悪い生活習慣を見直す機会と捉え、年に1度の総合健診を受けましょう。

町では、メタボリックシンドローム対策およびがんの早期発見のため、平成29年度に41歳を迎えられる方の総合健診の自己負担部分を無料としています。この機会に受診していただき生活習慣を見直しましょう。また病気が判明した場合には、早期に治療を行ないましょう。

平成29年8月から、胃がん・肺がん・大腸がん検診について町内医療機関で受けることができます。詳しくは、7月頃に広報へ掲載します。

検診項目、受けることができる対象者、料金については次のとおりです。詳しくは、配布している『平成29年度神石高原町総合健診の手引き』をご覧ください。



集団健診実施項目

検診項目		受けることができる対象者	料 金
基本健診	特定健診	40歳～74歳 ※社会保険本人の方は受診できません	無 料 ※社会保険被扶養者の方は負担金が必要な場合があります
	後期高齢者健診	75歳～ ※65歳以上の障害認定者含む	
	39歳以下の健診	18歳～39歳	無 料
	生活保護受給者の健診	(生活保護受給者)	
大腸がん検診		40歳～	300円
肺がん検診		40歳～	400円
アスベスト検診		40歳～ ※肺がん検診とセット ※アスベストを取り扱った方	300円
胃がん検診		40歳～	800円
前立腺がん検診		(男性) 40歳～	400円
子宮がん検診		(女性) 20歳～	400円
乳がん検診		(女性) 40歳～	600円
骨粗鬆症検査		40歳～71歳	400円
肝炎ウイルス検査		41歳, 46歳, 51歳, 56歳, 61歳, 66歳, 71歳の方でこれまでに検査経験のない方に申込書を同封します	無 料
歯周疾患検査		18歳～	無 料

次の方は無料です。

●70歳以上の方 ●町民税非課税の方 ●生活保護世帯の方 ●無料クーポン券対象者の方

※1 個別がん検診については、『総合健診の手引』の5ページをご覧ください。

※2 国保加入者(40～74歳)の脳ドック受診希望調査も行いますので、『総合健診の手引き』の6ページをご覧ください。

お問い合わせ先 保健課 ☎89-3366



平成29年度 『いきいきパワーアップジム』 『シニア運動教室』参加者募集！

一般介護予防事業を
利用していつまでも
元気で自立した生活
を送りましょう

平成29年度一般介護予防事業のうち『いきいきパワーアップジム』と『シニア運動教室』の参加者を、次のとおり募集します。

- ★対象者：65歳以上の方で、介護保険の通所サービス（デイサービス、デイケア）を利用していない方。ただし、要介護1以上の方は含みません。
- ★申し込み受付：各事業所、役場保健課（地域包括支援センター）、各支所で受け付けます。その際、印鑑が必要です。
※シニア運動教室は社会福祉協議会でも受け付けます。
- ★申し込み期間：**2月15日（水）～3月10日（金）**
定員に満たない場合は随時募集していますので、保健課へお問い合わせください。

	内容	会場	開催日時	利用者負担
（筋力向上トレーニングジム） いきいきパワーアップジム	週1回 マシンを活用して筋力向上トレーニングを実施 6カ月で終了 前期：4月～9月 後期：10月～3月	シルトピア油木 ☎82-2277	月・水・木・土 13:30～	1回 500円 ※交通手段のない方のみ送迎します
		もみじの里 ☎87-0500	月～土 8:30～	
		メルシーさんわ ☎85-4004	月・木・金・土 15:30～	
		陽光の里 ☎84-2160	金 13:00～	
シニア運動教室	月1回 簡単な体操やレクリエーションをしながら筋力向上 4月～3月の1年で終了	油木 コミュニティセンター	第3火曜日 第4火曜日 13:30～ 15:00	無料 ※交通手段のない方のみ送迎します 但し、送迎の必要な方は、 往復500円 の負担が必要です
		神石老人福祉センター	第2水曜日 第3水曜日 13:30～ 15:00	
		豊松老人福祉センター	第1木曜日 第2木曜日 13:30～ 15:00	
		小島交流会館	第2月曜日 第3月曜日 13:30～ 15:00	

【お問い合わせ先】 保健課（神石高原町地域包括支援センター） ☎ 89-3377



【黒い雨の部】

最優秀賞

「私の責任 —『黒い雨』を伝える—」

一般 矢迫 野乃佳さん

大学進学のため故郷・神石高原町を離れ、山口市で暮らしている。出身地を尋ねられ「神石」と答えると、誰もが知らないと言う。同じ県内出身者でもそうだ。その中でただ一人、「神石」という地名から「小畠村」の名前を挙げた人がいた。それは近代文学の教授で、教授の脳裏には『黒い雨』の舞台としての神石、小畠村が浮かんでいたようである。

恥ずかしいことに、私はそれまで『黒い雨』を読んだことがなかった。それが自分の故郷とどのような関係があるのかもよく知らなかった。けれども遠く離れた山口で、『黒い雨』は私と教授を、文学を繋いでくれたのである。私は『黒い雨』を読み、この夏、その教授らとともに小畠村を訪れた。そして、小説『黒い雨』の意味を考えることになったのである。

『黒い雨』は、主人公・閑間重松の被爆日記が重要な位置を占めている。それをもとに当時を回想しながら、数年後の小畠村で姪の矢須子のことを心配する彼の様子が描かれている。閑間重松は実在した人物・重松静馬氏をモデルとし、日記というのも氏の手記である『重松日記』のことである。実在する人物や日記が用いられることで、作品世界がよりリアルに感じられた。特に日記に書かれている原爆投下直後の光景は、事実であると思いつつながら、これが本当に広島で起こったのかと疑いたくなるほど衝撃的だった。

広島の原爆被害は、これまでも映像や資料などから学んできた。悲惨な光景を目にする度に、戦争はいけない、原爆などいらないと強く思ってきた。『黒い雨』を読んだ後も、この凄まじい現実を繰り返してはならないという思いはますます強くなった。

そしてもう一つ、我々が心に留めて置かなければならないことがある。『黒い雨』が語るのは広島市の惨劇だけではない。あれから何年も経った後にも続く、原爆の見えない恐怖が生き残った彼らを襲う。重松はすでに原爆病を発症し、矢須子も原爆病を疑われてなかなか縁談が成立しなかった。そしてついに、彼女までも原爆病に冒されてしまったのである。

「はじめ僕は茶の間でそれを打ちあけられたとき、瞬間、茶の間そのものが消えて青空に大きなクラゲ雲が出たのを見た。はっきりそれを見た」

この部分から、逃れることのできない原爆の脅威を感じる。そして

それを目の当たりにしている重松の恐怖、絶望、怒りといった感情も。原爆投下から距離も時間も離れた地で繰り返される悲劇を見て、私は、人間は無力だと思った。元凶となる原子爆弾そのものを生み出したのは人間であるが、それがもたらす現実に対して、人間は無責任であり、どうすることもできないのだと。

舞台となった小畠村を訪れ、その景色を眺めるほど、小説に描かれる現実がより衝撃的に感じられた。原爆とは縁のない平和そのものに見える小畠村にも、確かにあのいまましい「クラゲ雲」は現れたのである。

「『今、もし、向こうの山に虹が出たら奇蹟が起る。白い虹でなくて、五彩の虹が出たら矢須子の病気が治るんだ』／どうせ叶わぬことと分かっているけど、重松は向うの山に目を移してそう占った。」

原爆は一瞬にしてすべての生命を奪い取る。しかしこの小説の最後の言葉からは、絶望の中でも生きようとする重松の希望が、祈りが、切実に感じられる。「虹」という自然現象に運命を占うという姿は、単なる慰めに過ぎないかもしれない。けれども私には、山村で自然と共生する人間本来の姿が、懸命に生きようとする生命そのものが感じられたのである。原爆で多くの命が失われた中で、このような祈る姿こそ、我々が創らなければならぬ平和への道の、希望の光となるだろう。

戦後七十一年が過ぎ、戦争や原爆を知らない世代がほとんどとなった。このような現代においても、過去の過ち、事実を語り継いでいく必要があるのは変わらない。戦争や原爆に関する映像や写真、小説などは数多くあり、我々や次の世代の子供たちは、それらの資料から平和や核廃絶への思いを募らせていくことになるだろう。事実を伝え、平和を繋いでいくこと、それこそ我々一人一人に課された責任である。私は国語教師を目指しているが、その責任を果たすために、文学、そして言葉を通して平和を訴えていきたいと思う。たとえ実体験でなくても、文学作品の一つ一つの言葉から、戦争とは何か、平和とは何かを問うことはできる。

「戦争はいやだ。勝敗はどちらでもいい。早く済みさえすればいい。いわゆる正義の戦争よりも不正義の平和の方がいい。」

この重松の言葉をどう教えるのか。子供たちに何を伝えるのか。それは私の責任であり、我々の責任でもあると思うのである。

*『黒い雨』(井伏鱒二・著／新潮社・刊)

地域おこし

協力隊活動だより

その40

地域おこし協力隊

村上 勇太

「人間の幸せはどこにあるのか」

世界幸福度ランキングが先日発表されました。1位はダントツでフィジー。今回は幸福度の話をします。

フィジーの人になぜ幸せなのかを質問すると「家族」というキーワードが出てくるそうです。そしてこの国の場合、家族という定義がすごく広いのが特徴です。

物理的な血の繋がりでではなく、フィジーの場合は同じ村や島に住む人も家族の1人にカウントされるそうです。

人間はどうやら、お金ではなくて、「誰かに必要とされている」とか「誰かに貢献できている」と感じる時に幸せを本質的に実感しやすいようで、こういった濃い集まりが頻繁に行われることが要因の1つと言われています。

さて、改めて日本を見渡した時

に、家族という繋がりを色濃く持っている場所はどこなのでしょう。うか。それはやはり地域のつながりが残っている田舎地域だと思います。隣に住んでい



る人の顔も知らないことが普通になってしまったこの時代に、田舎では地域単位でみんな顔を知っています。それを面倒と思う方もいますが、知っているからこそ交流会やイベントも和気あいあいと開催されます。

なんだかフィジーと似てますよね。きっと日本の中で幸福度ランキングを作ると我が町は上位に位置するのではないでしょう。我々地域おこし協力隊が定住率100%なのもここがポイントなのだと思います。

「幸せの町、神石高原町なんだぞー！」と外の人には自慢していると思う今日のごろでした。

食育

ミニ知識

毎月19日は食育の日

早寝早起き朝ごはんで丈夫な体をつくろう！

いずみ保育所の『食育』の取り組みを紹介します。

元気な体、丈夫な体は小さいころからの積み重ねが大事なので、日頃から規則正しい生活と3度の食事の大切さを子どもたちや保護者の方に伝えています。

食に関心を持ち、作る楽しさを体験できるよう、子どもたちと一緒に野菜の栽培(サツマイモ・キュウリ・ナス・ピーマン)やクッキング(カレー・よもぎもち・スイートポテト・ケーキの飾りつけ)など行っています。また、保護者の交流



ケーキの飾りつけ



パパママクラブ「おふくろの味作り」

を目的とした会「パパママクラブ」を開催し、その中で『神石高原町残しておきたいおふくろの味』をもとにコンニャク作り、ばらずし、白和え、みそ汁など、手軽に作れる朝食メニューなどの調理実習を行い、皆さん毎回楽しみに参加していただきます。

朝ごはんがなかなか食べることができない子どもたちのために「よく食べてくれる簡単朝食メニュー」のアンケートを行い、保護者の皆さんと情報を共有し合うなど取り組んでいます。

神石高原町食育推進ネットワーク協議会 食農教育部会

地方公共団体税務職員の大総務大臣表彰を受賞

平成28年度地方公共団体税務職員総務大臣表彰があり、川上清高豊松支所長が受賞されました。税務職員として20年以上勤続され、税務行政の向上に大きく貢献されるなどの功績が評価されました。今年度は全国で105名、県内からは5名が表彰されました。KKRホテル東京（東京都）での表彰式終了後、皇居で天皇皇后両陛下からねぎらいと今回の表彰への祝意、激励の言葉を受けられました。



神石高原中学校スキー合宿



1月19日・20日、神石高原中学校1年生は、ひろしま県民の森スキー場（庄原市）で1泊2日のスキー合宿を実施しました。心配していた雪も当日までに滑走可能な積雪となり、初心者には板を履くところからのスタートでしたが、2日目にはほとんどの生徒がリフトに乗って滑り降りることができるようになりました。それぞれレベルは違いますが、「上達した」という満足感を持って、大きなけがもなく無事終了することができました。



油木小MCクラスが音声告知放送を体験



1月18日・19日・25日、油木小学校MCクラスの児童が、神石高原かがやきネット音声告知放送を体験しました。児童らは夜と朝の定時放送の原稿を手に、緊張した面持ちで放送に臨みましたが、音声録音を終えるとほっとした表情が見られました。MCクラスは今年度からスタートし、校内での油木地域のプレゼンテーションをはじめ、校内行事の司会進行、また敬老会など地域行事へも活動の幅を広げています。この度の放送体験でまた一つ自信へとつながりました。



子どもの体力づくり講習会



1月19日、油木小学校の先生方を対象にした、子どもの体力づくり講習会が開催されました。神石高原町スポーツ推進委員の今岡一憲氏により、児童の柔軟性、走力を高める指導の在り方について準備運動から、ラダー、ボールを使用した体幹トレーニングなど約20種類の紹介があり、教員らは自ら体を動かして体験しました。箱根駅伝総合優勝を成し遂げた青山学院大学陸上部で実際に取り入れているトレーニング方法も体験するなど、今後の指導現場で生かす、児童の体力向上につながることを期待されます。



ラダーを使用しているトレーニング

▶ 町有財産売却のお知らせ

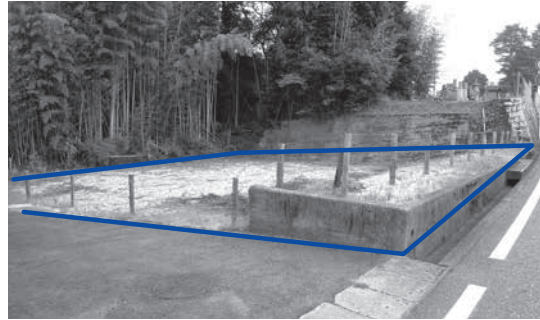
次の町有財産を一般競争入札の方法により売却します。

希望される方は、総務課または各支所にある応募要領をご覧のうえ、所定の様式に必要な事項を記入し、提出してください。

詳しくは、総務課行財政係までお問い合わせください。

● 申込受付期間

2月27日(月)～3月17日(金)



所在地	広島県神石郡神石高原町油木甲 3189 番 2
土地	宅地 417.40㎡ (1筆)
予定価格	1,500,000 円

▼ 神石高原町出荷連絡協議会主催研修会

消費者へ安心・安全をお届けするための研修会です。

【第1部】

講演「栽培履歴の記帳について」

神石高原グリーンセンター

営農指導員

【第2部】

講演「加工食品の栄養成分表示の義務化について」

広島県東部保健所福山支所

保健課

● 日時・場所

3月1日(水)

午前9時30分～11時30分

油木コミュニティセンター

午後1時30分～3時30分

豊松基幹集落センター

3月3日(金)

午前9時30分～11時30分

総合交流センターじんせきの里

午後1時30分～3時30分

くるみふれあいプラザ

● 参加費 無料

● お問い合わせ先

神石高原町出荷連絡協議会

事務局(役場産業課内)

☎89-3337

▶ 府中税務署からのお知らせ

● 申告会場は大変込み合います。

申告書の作成はご自宅で！便利で簡単！国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して **e-TAX** または郵送で提出!!

※e-TAXによる申告は「マイナンバーカード」と「ICカードリーダーライター」の準備が必要です。

★ 確定申告会場の開設日程

期 間	受付時間	会 場 名
2月16日(木)～3月15日(水)	午前9時～午後4時 (相談は午後5時まで)	府中市文化センター (府中市府川町70番地)

※土・日曜日は除きます。

※上記期間中は、府中税務署では申告会場を設けておりませんので、ご注意ください。

※申告会場では現金納付の受付は行っておりませんので、申告相談時に納付書をお受け取りになり、お近くの金融機関にて納付してください。

※申告期限間近になると会場内が大変混雑しますので、お早めに申告されることをお勧めします。

「確定申告書等作成コーナー」の4つのメリット

① 税務署に出向く必要なし！

③ いつでも利用可能！

② 自動で税額を計算！

④ プリントサービスにも対応！

給与所得・年金所得の方は、見やすさ、分かりやすさを重視した、専用画面を利用すれば初めてでも簡単に申告書を作成できます。

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)について

平成28年分の確定申告書には、「マイナンバー(12桁)の記載」と「本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。(マイナンバーの記載漏れ、記載誤りには充分ご注意ください。)

※本人確認書類(①または②のいずれかが必要です)

① マイナンバーカード

② マイナンバー通知カード + 運転免許証、パスポートなど

※e-TAXをご利用の場合には、「本人確認書類の提示または写しの添付」は不要です。

ドレミファ・サークルと歌いましょう♪



待ってま〜す!!

3月12日(日) 午前10時から、さんわ総合センターやまなみ文化ホールで「ドレミファ・サークルスプリングフェスティバル2017」を開催します。昔懐かしの童謡・わらべうた、まりつき、オペレッタなど3歳から小学校6年生までの子どもたちが披露します。皆さんも会場で一緒に歌いましょう! (ドレミファ・サークル)

「煎茶を楽しもう」体験教室

1月21日、神石公民館で煎茶の体験教室を開催しました。教室では煎茶のお手前や飲み方、お菓子のいただき方、和室の入り方や歩き方などの作法を、講師の先生からきめ細かく指導していただきました。参加した12名の子どもたちはお茶の心に触れ、おいしいお茶とお菓子をいただき楽しい一時を過ごしました。(神石公民館)



神石高原 BASKET NEWS

バスケット
ニュース

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。みなさまでこのページをご活用ください。

あて先

〒720-1522 神石高原町小畠2025
神石高原町役場まちづくり推進課「神石高原バスケットニュース」係
E-mail jk-kouhou@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

鬼は〜外! 福は〜内!

2月3日、いずみ保育所で節分の豆まきをしました。青年会のメンバー扮する赤鬼と青鬼が登場すると、児童たちは元気よく豆を投げて、心の中にある「いたずら鬼」や「好き嫌い鬼」などを退治しました。最後には福の神も登場し、退治した鬼たちからプレゼントをもらいました。給食では、恵方巻と鯛を食べました。(いずみ保育所)



うたって! おどって!

オマチマンコンサート

2月1日・2日、油木保育所、こばたけ保育所でオマチマンコンサートを行いました。オマチマンは、全国の幼稚園、保育園の子どもたちとのコンサート活動や幼児教育関係者向けのセミナーの講師を務めておられます。子どもたちは、いつもと違った歌を歌ったり、体を動かしたりして生き生きと楽しい時間を過ごしました。



まちづくり推進課 ☎89-3332

生活
消費
相談
窓
から

神石高原町
消費生活情報

ポイントカードのつもりが
クレジットカードだった!?

家電量販店で買い物をした際に「特典が付くから」などとポイントカードを作るよう熱心に勧められ申し込んだ。数日後、クレジットカードの付いたカードが届き、年会費が必要なのがかかった。

クレジットカード機能の付いたカードは希望していない、解約したいという相談が寄せられています。クレジットカードは、特典が優遇される反面、年会費が発生したり、決済機能があるため保管などに注意が必要な場合があります。カード申し込み時には、個人情報も伝えることになりま。す。ていねいな説明を求め、納得できなければきっぱりと断りましょう。



消費生活についてお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

消費生活相談専用ダイヤル ☎89-3088

●巡回相談日

2月23日(木) 午前10時〜午後3時 役場油木支所
3月23日(木) 午前10時〜午後3時 役場神石支所
なお、本庁では毎日相談を受け付けています。

行事カレンダー

平成29(2017)年 2月→3月

2月

15	水	
16	木	
17	金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎ 84-2132 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
18	土	おひさま広場 わくわくあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
19	日	
20	月	
21	火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718
22	水	
23	木	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場油木支所) 問 消費生活相談窓口 ☎ 89-3088 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
24	金	町総合文化祭 美術部門 ~26日(日) (総合交流センターじんせきの里) 問 生涯学習課 ☎ 89-3344
25	土	
26	日	YAMANAMI ROCK FES' 2016 (さんわ総合センター) 問 ☎ 85-3097 映画鑑賞会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002 町総合文化祭 芸能部門 (総合交流センターじんせきの里) 問 生涯学習課 ☎ 89-3344
27	月	
28	火	
1	水	行政相談会 9:30~11:30 (役場神石支所) 問 総務課 ☎ 89-3330 健康づくり講演会「睡眠は脳と心の栄養」 (三和公民館) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366 油木高校卒業式
2	木	
3	金	
4	土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
5	日	
6	月	
7	火	おひさま広場 ふれあいあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 心の健康相談 13:00~15:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
8	水	保育所開放 10:00~11:00 (くるみ保育所) 問 ☎ 85-3329
9	木	保育所開放 10:00~11:00 (油木保育所) 問 ☎ 82-0906

3月

10	金	町内中学校卒業式
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) 問 ☎ 87-0099 アルコール相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
15	水	
16	木	はじめまして赤ちゃん応援教室 14:00~15:00 (保健福祉センター) 問 保健課 ☎ 89-3366
17	金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎ 84-2132 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
18	土	おひさま広場 わくわくあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
19	日	神石高原観光検定 (三和公民館等) 問 観光協会 ☎ 85-2201 歌謡ショー 13:30~ (さんわ総合センター) 問 ☎ 85-3097
20	月	
21	火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 おひさま広場 DVD上映会 11:00~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
22	水	
23	木	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場神石支所) 問 消費生活相談窓口 ☎ 89-3088 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366 町内小学校卒業式
24	金	
25	土	どんぐり幼稚園卒園式 町内保育所退所式 (修了式)
26	日	神石高原マルシェ (道の駅さんわ 182 ステーション上芝生広場) 問 マルシェ実行委員会 ☎ 82-0288 映画鑑賞会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002 映画鑑賞会 13:30~ (さんわ総合センター) 問 ☎ 85-3097
27	月	★総合健診申し込み締め切り 問 保健課 ☎ 89-3366
28	火	おひさま広場 親子でふれあいあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
29	水	
30	木	
31	金	

2月・3月の休日当番医

月	日	曜日	9時~17時	月	日	曜日	9時~17時
2	19	日	鈴木クリニック	3	19	日	吉貫クリニック
	26	日	神石高原町立病院		20	月	神石高原町立病院
3	5	日	吉貫クリニック		26	日	神石高原町立病院
	12	日	鈴木クリニック				吉貫クリニック ☎82-0005 油木
							神石高原町立病院 ☎85-2711 小島
							鈴木クリニック ☎87-0199 福永

おひさま広場 (10:00~15:00)

火	水	木	金	土	21	22	23	24	25	26	27	28	29
②					21	22	23	24	25	26	27	28	29
					7	8	9	10	11	12	13	14	15
					14	15	16	17	18	19	20	21	22
					21	22	23	24	25	26	27	28	29
					シルトピアカレッジ	シルトピアカレッジ	小島交流会館	豊松老人福祉センター	神石老人福祉センター	シルトピアカレッジ			

※詳しくは地域子育て支援センター (☎82-2260) へ

大学入試センター試験



1月14日・15日、3年生23名が福山平成大学で大学入試センター試験を受験しました。これから大学を受験する生徒も、すでに推薦入試で結果を出している生徒も、授業、補習、衛星放送授業、はやぶさ塾、家庭学習で、それぞれがこつこつと積み重ねてきた努力をマークシート用紙にしっかりと記してきました。翌日の自己採点では、自分の得点に一喜一憂していましたが、結果をもとに出願校を決め、次の2次試験に気持ちを切り替えていました。

高校生のための年金教室

3年生を対象に「高校生のための年金講座」を開き、年金制度の仕組みや問題点、これからの年金について、日本年金機構備後府中事務所の谷口直樹様にお話をいただきました。進学する生徒は年金の猶予には手続きが必要なこと、また、老齢年金以外の年金についても説明していただき、年金制度への理解が深まりました。「ニュースなどで耳にするけれど、まだまだ先のことだし関係ない」と思っていた生徒たちは、「年金制度の大切さがわかった」と認識を新たにしていました。



1年生「油木高知つとる検定○×クイズ」



1月11日、1年生の学年レクリエーションとして「油木高知つとる検定○×クイズ」を楽しみました。「校歌の3番に出てくる色は4種類である」(答えは○ 黄・紫・白・朱)「福山からのバスは平日5便である」(×7便ある)「玄関にある牛頭のブロンズ像には角が生えている」(○25センチの角がある)といったクイズにみんなで考えて答え、正解すると歓声を上げて喜んでいました。

新・油木高校ホームページ公開

本校の様子を広くお知らせするため、神石高原町連携型教育支援会議のHSJ (Hop Step Jump) 事業より補助をいただき、1月16日、ホームページを一新しました。生徒たちの生き生きと活動する姿とより多くの本校の情報を、いち早くアップロードしていきます。QRコードをスマートフォンなどで読み取ってお使いください。

●本校ホームページURL：<http://www.yuki-h.hiroshima-c.ed.jp/> (これまでと同じです)



トマト
仙人 便り



トマト仙人

平成29年に入ってはや1カ月が過ぎました。

1月は寒暖の差が激しく、体調管理が難しい気候でしたが、風邪などひかれていませんか？

うがい、手洗いなど風邪予防対策をしっかりとしましょう。

遅ればせながら、今年も私たち神石高原四仙人衆ならびに観光協会をよろしく願い致します。

ただ今、神石高原観光検定の受験者を募集しています。神石高原の良さを皆さんに学んでいただこうと始めて、今回で4回目となります。2月28日(火)が締め切りですので、町のことをよく知りたい方はぜひご応募ください。詳しくは、神石高原町観光協会HPをご覧ください。か☎85-2201へお問い合わせください。

さて、イベントのお知らせです。2月26日(日)お昼12時から、さんわ総合センターでヤマナミロックフェスが開催されます。今年は9組のバンドが演奏します。入場無料なので、音楽を楽しみたい方はぜひ訪れてみてください。

お問い合わせ先 神石高原町観光協会 ☎85-2201

神石高原の宝もの、あなたはいくつ知っていますか？

第4回 神石高原観光検定

12/26(月)～申込受付開始

2017年3月19日(日)
13時30分～説明開始(試験時間60分)

会場 三和公民館会議室 他
(設備本庁限) ※申込先にて
※申込先にて

特別なし、どなたでも受験できます。
※試験は日本語で実施します

受験料 大人1,600円(税込)
高校生以下700円(税込)

申込日 2016年12月26日(月)
～2017年2月28日(火)到着分まで

申込先 神石高原町の歴史・文化・自然及び観光名所
などの分野から問題を作成します。問題は90
問程度、1問あたり1点満点を100点とします。

試験時間 90分(40問程度)以上を合格とし、成績
は合格・不合格として発表します。

合格者には合格証書、経歴表(カード型)、個人
情報(アップロード)、さらに副賞として特産品平均額
プレゼント。

「検定クイズスター」にはさらに賞状と賞状2年分付与
されます。検定要項は町内の観光協会、
道の駅さんわ1階2次ブース、油木高校、倉
庫2Fに設置してあります。申込先にも可
能。

〒720-1522 神石高原町小島2025
TEL: 0847-88-2201 FAX: 084-993-4032
HP: <http://www.jkougen.jp/>

神石高原町観光協会



平成28年度下半期芥川賞・直木賞決定

平成28年度下半期直木賞と芥川賞の受賞作が決定しました！
 今回の受賞は直木賞1作品、芥川賞1作品です。図書館に蔵書として登録予定ですので、皆さんぜひ読んでみてください。

直木賞 受賞作 蜜蜂と遠雷 恩田 陸／著

芥川賞 受賞作 しんせかい 山下 澄人／著

また、2017年本屋大賞ノミネート作品も発表されました。
 順次図書館に蔵書として登録していく予定ですので、今年の大賞を予想してみてください。

特別整理期間による臨時休館について

シルトピアカレッジ図書館では、館内整理のため2月21日(火)から2月24日(金)の間休館とさせていただきます。各公民館にある分館も同様に休館となります。
 休館期間中の返却については、図書館玄関脇にある返却ポストへお願いします。利用規約にもありますが、CD、DVD、ビデオなどの視聴覚資料は、返却ポストへ入れると破損の恐れがあります。休館期間が明けてから必ずカウンターへお持ちください。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

シルトピアカレッジ図書館だよりをご存知ですか？

図書館の特別展示のご案内や新着情報などを掲載した図書館だよりを1カ月に1回のペースで発行しています。図書館はもちろん各公民館、支所にも配布していますので、ぜひご活用ください。

2017 3 March						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

- とき** 第1・3(土) ひる2時～
- ところ** シルトピアカレッジ 図書館内児童図書コーナー
- おはなしする人** 絵本の会「ゆきんこ」

保健福祉センターだより

運動のすすめ ～パート2～

運動を続けていますか？

こんな運動がありますよ！

広報11月号で、運動量を増やしましょうとお伝えしましたが、運動を継続できていますか？心身の健康づくりには適度な運動が大切です。

しかし、運動は継続しなければ効果が出ないことは知っていても、習慣化できずに悩んだ経験はありませんか？そんな方におすすめの運動を紹介します。

〈日常ながら運動〉

日常ながら運動とは、仕事・家事・通勤・生活活動の一つひとつを見直し、ちょこまかと小分けで体を動かすことで、健康づくりに効果的な有酸素運動・筋トレ・ストレッチを実践することです。運動のための特別な時間を取る必要はありません。日常ながら運動の一つを紹介します。

いつでも・どこでも・すぐできる
 仲間と一緒に！ 楽しく！

☆大また・速足で歩きましょう

- ①あごを軽くひいて、お腹をへこませ、背筋を伸ばし、肩の力を抜く。
 - ②歩幅をふだんの歩き方より、プラス10cm程広くとる。
 - ③踏み出す時はつま先で地面を強く蹴り、かかとから着地する。
 - ④手は軽く握り、ひじを意識して、前後に振る。
- *大また歩き1分、ふつう歩き1分を交互に10分間
 ⇨一日に10分間3回を目安にしましょう。

脂肪燃焼、
 太もも、お尻、腰、
 ふくらはぎ、すね、
 に効きます！



お問い合わせ
 保健課
 ☎89-3366



人口と世帯			
人口	9,512 人	(-19)	
男	4,540 人	(-17)	
女	4,972 人	(-2)	
世帯	4,016 世帯	(-4)	
2月1日現在 ()内は前月比			

2月の納税	
●国民健康保険税・第9期分	納期限 2月28日
※町税等の納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。	

おでかけください広域へ

篠山紀信展 写真力

1950年代後半から活動をスタートさせ現在に至るまで、時代のトップを走り続けている写真家・篠山紀信(1940-)の大規模な個展です。過去50年間に撮影してきた「ジョン・レノンとオノ・ヨーコ」「山口百恵」など紹介します。

(時) 4月8日(土)～6月11日(日)
 (場) ふくやま美術館
 (料) 一般 1,000円
 (高校生まで無料)
 (問) ふくやま美術館
 ☎084・932・2345

「ひろしま さとやま未来博2017」 オープニングフェスタ開催



県では、中山間地域の活性化を図るため、地域の担い手の育成やネットワーク構築をめざし、多様な人材の実践活動を更に加速させるための起爆剤として、平成29年3月から11月までの9カ月間にわたり、「ひろしま さとやま未来博2017」を開催します。

この度、三次市で「ひろしま さとやま未来博」オープニングフェスタを開催します。

- 日時 3月25日(土)10時30分～
- 会場 三次市民ホール「きりり」
- トークショーゲスト 東ちづる 氏

●お問い合わせ先
 ひろしま里山交流プロジェクト
 実行委員会事務局
 ☎082・513・2632
 FAX082・224・1977

✉satoyamakouryuun@pref.hiroshima.jp

NHK BSプレミアム につぼん縦断 ころる旅

教えてください。あなたの「ころる風景」のこと。神石高原町のいつまでも忘れられない景色、大切な人との出会いの場所、音や香りの記憶と重なる情景など、「あなただけのエピソード」を募集中!

●応募内容 住所、お名前、電話番号、性別、年齢、思い出の場所・風景、場所にまつわるエピソード

●応募方法 *2月27日(月)必着
 番組HP 「ころる旅」で検索
 FAX03・3465・1327
 八ガキ・封書
 〒150・8001

NHK「ころる旅」係

●広島県の放送予定
 4月10日(月)～14日(金)

●お問い合わせ先
 NHKふれあいセンター
 ☎0570・066・066
 (ナビダイヤル)

天ぷら油による火災の予防

天ぷら油火災の多くは、ちょっとした不注意が原因で発生しています。次のことに注意し、火災の発生を防ぎましょう。万が一発生しても、慌てず落ち着いて対処しましょう。

◎天ぷら油の特性

天ぷら油は、温度が約360℃以上で、火種がなくても発火します。鍋に蓋などをかぶせて消火しても、それを取ると再び発火します。

◎離れるときは火を消す

コンロに火を点けたら絶対にその場を離れてはいけません。離れるときは必ず火を消しましょう。

◎火災が発生したら

水での消火は、水が鍋に入った途端に炎が爆発的に拡大し、周囲に油が飛び散るのでとても危険です。炎が小さい場合は、蓋などをかぶせて消火できることもあります。安全のため消火器を使いましょう。消火直後は鍋の温度が高くて危険です。冷えるまで動かしはいけません。

◎IHクッキングヒーターでも「火が出ない」

「高温になれば自動的に消える」と安全だと思われるIHクッキングヒーターも専用の鍋を使わないなど、使い方を誤って火災となった事案も報告されています。正しい使い方を確認して安全に使用しましょう。

知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された

退職金制度です。

この制度は、国の制度なので安全、確実に申し込み手続きは簡単です。

事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

○加入できる事業主

建設業営む方

○対象となる労働者

建設業の現場で働く人

○掛金 日額310円

☆建退共から事業主の皆様へお願い

・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。

・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

建退共のホームページに、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。

建退共

検索

●お問い合わせ先

建退共広島支部

☎082・221・0138

お誕生(1月届出分)

山本 裕叶 (相上)
高橋 竹男 (相渡)

(敬称略)

お悔やみ(1月届出分)

名前	年齢
藤井 和之	84歳
横山 井之	73歳
戸手 山五郎	81歳
隅田 千津子	87歳
脇坂 永俊	78歳
堺本 繁	90歳
神部 隆	85歳
竹尾 隆	89歳
瀬尾 誠二	95歳
岩崎 誠	85歳
福寿 誠	79歳
松崎 正三	90歳
大崎 義三	78歳
栢田 志三	87歳
幸田 志三	81歳
田原 隆	73歳
大田 義三	84歳
田原 義三	88歳
大田 義三	102歳
大田 義三	86歳
大田 義三	88歳
大田 義三	69歳
大田 義三	89歳
大田 義三	95歳
大田 義三	85歳
大田 義三	79歳
大田 義三	90歳
大田 義三	78歳
大田 義三	87歳
大田 義三	81歳
大田 義三	73歳
大田 義三	84歳

交 番 N E W S

町内の 1月分 交通事故



人傷事故 3件
物損事故 31件

交通事故0の町をめざそう!

神石高原町内 事件・事故発生状況



各種事件 0件



運転免許更新日のご案内

3月の免許更新日は
3日(金)、17日(金)です。
※6月から一部受付時間が変更になっています。
3月17日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、4月7日(金)に油木交番で、講習を受けて頂くこととなります。

シートベルトを装着しましょう

シートベルト・チャイルドシートの装着は、交通事故の際に、被害軽減しますので、必ず装着しましょう!

◇シートベルトを装着しない場合の危険性

衝突の際、乗員は天井やドアに激しく当たり、負傷するほか、車外に放り出された場合、大変危険です。
仮に、**時速60kmの車が壁に衝突した場合、高さ14メートルのビルから落ちると同じ衝撃**を受けます。



◇チャイルドシートを装着しない場合の危険性

万一の事故の際、保護者の抱っこではお子様を守り切れません。
仮に、**時速50kmの衝突時、保護者の腕にはお子様の体重の約30倍の力がかかる**と言われており、腕だけでは支えることができません。



～減らそう犯罪 あなたが主役～

広島県警察ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police/>
福山北警察署ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police-fukuyamakita/>



さとう たける
佐藤 尊ちゃん (福永)

☆親の願い 兄ちゃん姉ちゃんと、
いつまでも仲良くね★

HAPPY
BIRTH
DAY

2歳のおたんじょうびの
お友達を紹介します。



神石高原町民憲章

- みんなで **じん** 人生を楽しもう ●みんなで **せき** 責任を持とう ●みんなで **こう** 行動しよう
- みんなで **げん** 元気に暮らそう ●みんなで **ちろう** 挑戦しよう

スポーツに学ぶ

ゆきフットボールクラブで監督としてサッカーの指導をされている今岡さん。町内の小学生を対象とし、毎週金曜日の夜の練習と週末の公式戦で、年間を通して活動されています。

高校生の時にサッカーと出会い、以来40年余りサッカーに携わっておられる今岡さん。子どものフットボールチームを発足させて以来、監督として約30年、中には親子二世代にわたっての指導もされてきました。

長年の指導を通して、サッカーが上手になること、試合に勝つこと以前に、あいさつをすることや仲間を大事にし、一生懸命あきらめず取り組むことを常日頃から指導しておられる今岡さんは「サッカーをずっと続けなさいとは言わない。サッカーを通して、人として大事なことを学んでもらい、スポーツの楽しさを感じてほしい」と話されます。

今岡さんはサッカー以外に、さまざまな競技を経験されたおかげで、スポーツ界で活躍されている方々との出会いがあったそうです。「いろいろな方々の出会いがあり学ぶこともたくさんあった。今では、自分の財産となっている」そんな出会いを糧に、サッカーの指導をはじめ、町スポーツ推進員としても、一人でも多くの町民の方々にスポーツへの理解を深めてもらうための活動を積極的にされています。

ゆきフットボールクラブではメンバーを募集しています。一緒に楽しみましょう！



城山自治振興会
いまおか かずのり
今岡 一憲さん